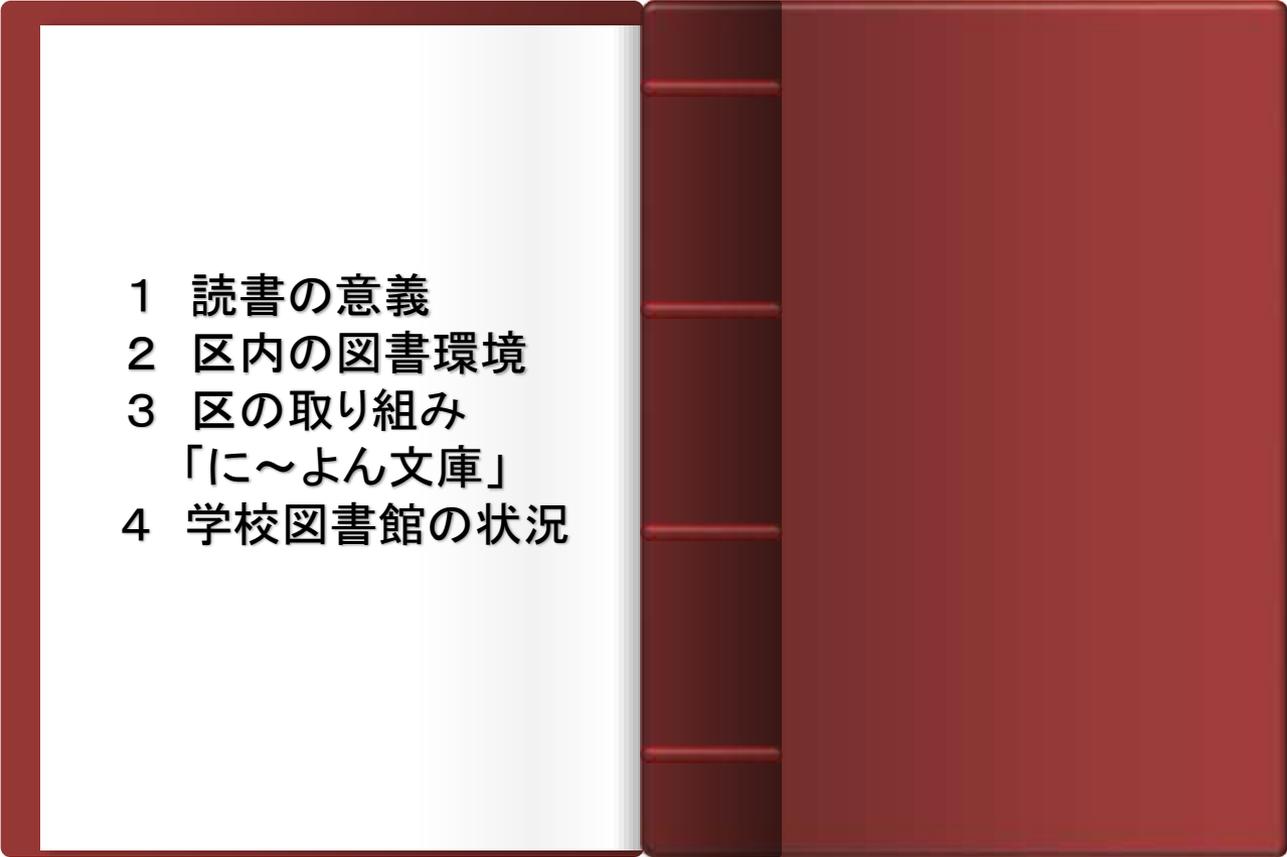
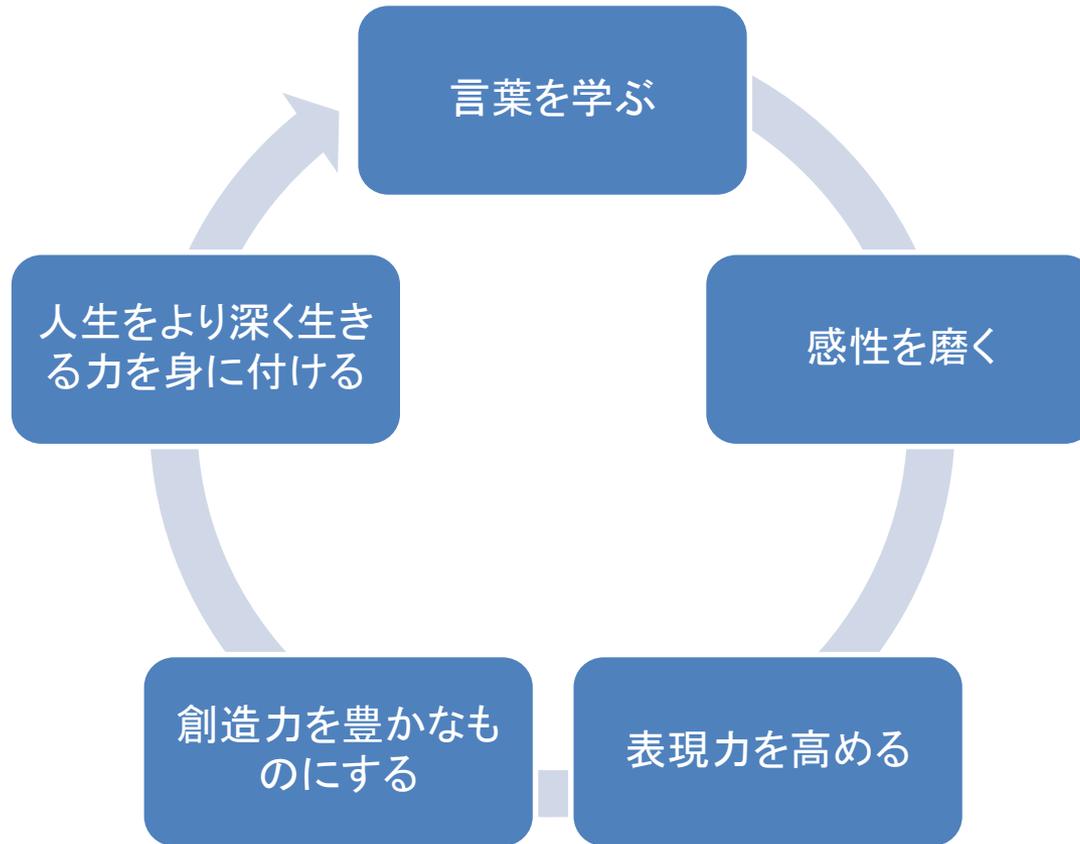


西淀川区の図書環境
の充実に向けて



- 
- 1 読書の意義
 - 2 区内の図書環境
 - 3 区の手組み
「に～よん文庫」
 - 4 学校図書館の状況

子どもの読書活動には意義がある



こどもと読書の出会い

切れ目のない
図書環境

赤ちゃんから

学校での読書活動

市立図書館

学校、家庭、地域、図書館の連携・協力

西淀川区の図書環境事例

区役所併設の西淀川図書館

大阪市立地域図書館**23**館中

『蔵書冊数**1**位』

『入館者数**6**位』

『貸出件数**6**位』

『貸出冊数**6**位』

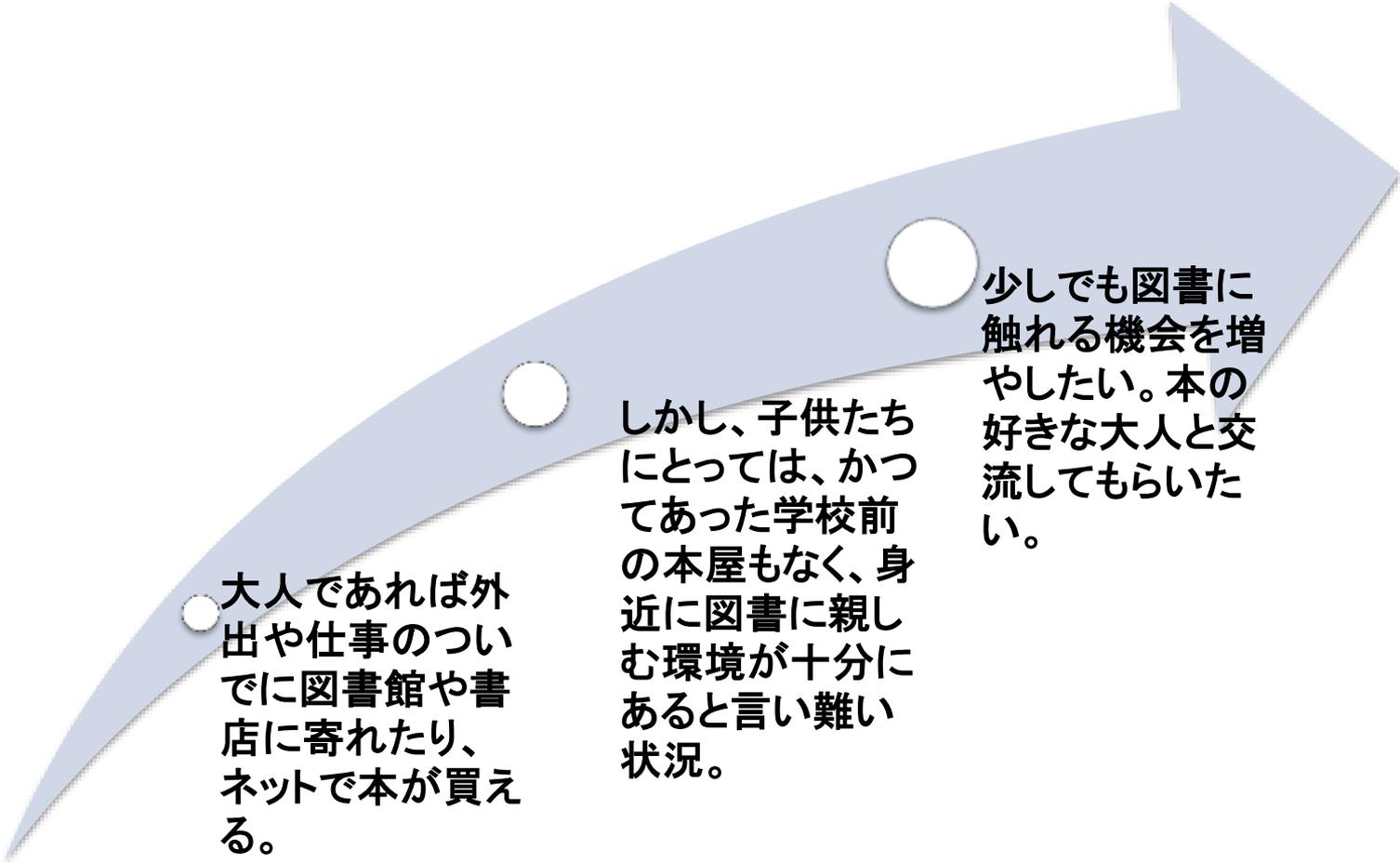
図書に関心のある区民は多い。
また蔵書も多く、駅すぐで便利。
こんなに区役所に近いのは西淀川だけ。

区内に大型書店がない

Amazonなどネット通販の普及に加えて

例えば、JR大阪・JR北新地・阪神梅田駅近くに
9店以上の大型書店

西淀川区は阪神線やJR東西線の駅が近く、アクセスが良いので、大型書店に行きやすい。



大人であれば外出や仕事のついでに図書館や書店に寄れたり、ネットで本が買える。

しかし、子供たちにとっては、かつてあった学校前の本屋もなく、身近に図書に親しむ環境が十分にあると言い難い状況。

少しでも図書に触れる機会を増やしたい。本の好きな大人と交流してもらいたい。

そこで、

図書・自習スペース「に～よん文庫」の開設
(区内3箇所)

目的

児童生徒の教育水準の向上や世代を超えた生涯学習の推進のため、様々な世代の区民が身近な場所で図書に親しみ交流できる場所として、ボランティアや学校PTAの協力を得て運営

に～よん文庫 マップ

に～よん文庫とは？

- 一人でゆっくり、時には友達と雑談しながら本が読める
- 時々絵本などの読み聞かせをしてくれる
- 無料で誰でも利用できる
- 寄贈された本がたくさん集まっている
- 自習ができる



特徴 多様な形態の運営

①老人福祉センター

図書ボランティアの協力、施設との連携、夏休みの自習スペース拡大
貸出、高齢者との交流など

②こども・子育てプラザ

図書ボランティアの協力、施設との連携、
施設が自主的に親子向けにも開放、貸出など

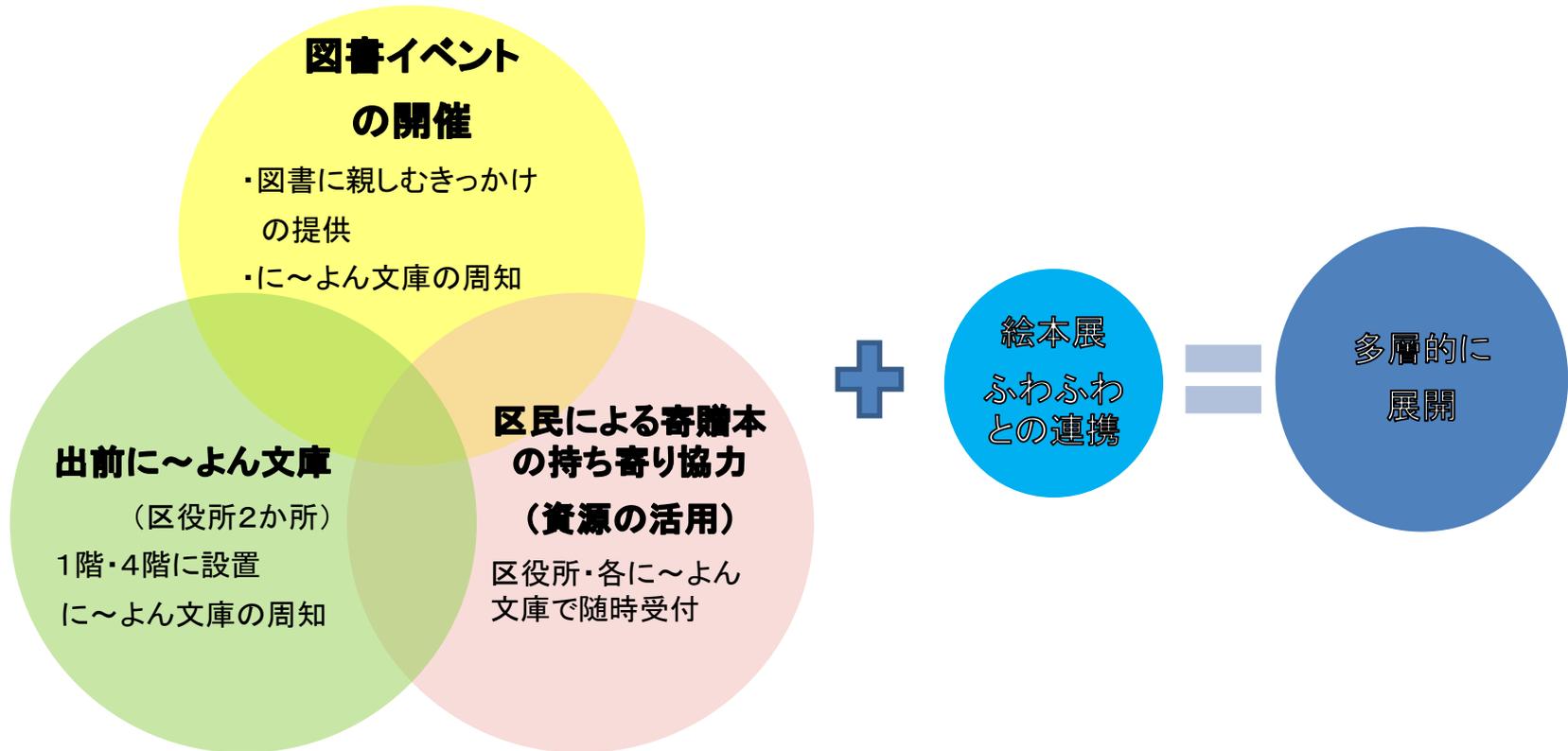
③川北憩いの家

PTA等地域による自主的運営、学校の協力、自習スペースなど

ある日のに～よん文庫の様子



取り組みによる相乗効果



に～よん文庫の取り組み 風景



1月23日(土) 区役所1階で、図書に親しむきっかけの提供と
に～よん文庫をより活用いただくためにイベントを開催

図書ボランティア、図書館、学校図書館補助員、学校園、施設、地域など多くの方と連携



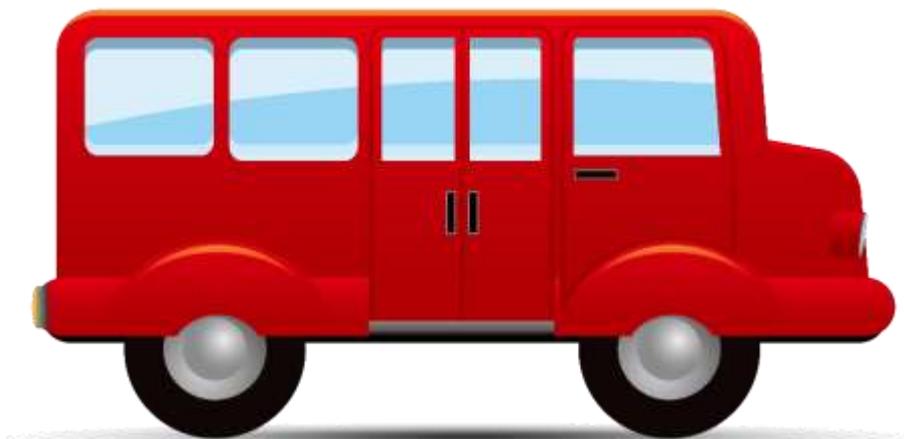
現在の～よん文庫の課題

- 限られた地域（3か所）での運営
施設管理者の協力や運営費確保が必要
- 自習スペースの確保（現在は狭い）
- 運営を継続するための人材確保
- ～よん文庫の知名度アップ

中央図書館との連携

- 自動車文庫ステーション(区内5箇所)
- 月1回まちかど号がステーションを巡回し、本の貸出を実施。

- ①出来島
- ②大和田
- ③川北
- ④佃南
- ⑤千舟



自動車文庫ステーション マップ



学校図書館の活性化

学校図書館の開館回数を増やすとともに児童生徒の読書活動を推進する魅力ある学校図書館づくりを行うため、人材を配置

学校図書館
補助員チーフ
コーディネー
ターの配置(市
内に3名)

学校図書館補
助員コーデ
ィネーターの配
置(市内に24
名)

学校図書館
補助員の配置
(区内に6名)

学校図書館補助員とは

- 10月から小中学校の学校図書館に配置
- 1校あたり週6時間
- 1人の補助員は3校を兼務
- 教員と協力して学校図書館の開館や貸出業務、本の修理等図書環境整備の補助等を行う。

何をしている？

- 児童生徒に図書館を身近に感じてもらえるよう季節に合わせた飾りや図書の紹介を実施
- に～よん文庫図書イベントの周知協力



他自治体の図書館環境事例

自治体名	人口	公立 図書館数	1館あたりの 平均人口
大阪市24区	270万人	24	112,000人
西淀川区	9万6千人	1	96,000人
東京都23区	914万人	223	41,000人
杉並区	56万4千人	15	38,000人
箕面市	13万3千人	4	33,000人

※1館当たりの平均人口が多い＝図書館の密度が低い。

子どもにとって、読書とは未知への扉であり、豊かな感性や想像力をはぐくむために欠かせないもの。

また、本を手渡してくれる人と出会い、楽しい時間を共有できる喜びの体験でもある。

西淀川区では、子どもたちが様々な機会と場所において、生き生きと読書を親しむことができるよう、読書環境の充実を図っていきたいと考えており、できることからコツコツ取り組んでいきます。